

---

# それゆけアモっさん！

KUMAZAKURA

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

それゆけアモっさん！

### 【Nコード】

N2850Z

### 【作者名】

KUMAZAKURA

### 【あらすじ】

ドラクエ6の世界で『アモス』に転生してしまった物語。

ニコニコで見たリメイク版アモっさんの会話があまりに面白くて…衝動的に書いてしまいました。

一応、現在書いている小説の息抜きにと考えておりますので更新は遅めです。『俺たちの冒険はこれからEND』の可能性が非常に高いですが（笑）

## 英雄爆誕（前書き）

作者はアモス>テリーだと思います。

いや、テリーも好きなんですけどね。

## 英雄爆誕

子供の頃、いつまでサンタクロースを信じていただろうか？

俺は多分、幼稚園の時くらいまでだろう。近所のお店の名前が入った車でプレゼントを届けにきたサンタを見て絶望した記憶がある。そこからだ、クリスマスは俺にとって両親から無償でプレゼントを貰える日だと認識したのは。

正月も似たような認識だ……神様なんていない。願っても叶わない、どんなに真摯に祈ろうが届きはしない。だから信じるのをやめて、自分だけを信じて頑張った……否、頑張ってきたハズだった。

なのに……

「じゃあ君これから転生ね。特典は取説読んでね」

会社帰り終電内で寝ていたハズなのに気が付いたら真っ暗な空間に謎の存在と二人つきり、そして急に告げられるテンプ……いや、死んだ記憶はないけど？

「じゃあ一発逝ってみよおお！ これぞおお神なる一撃いい！  
」

こっちの困惑なんてどこ吹く風と言わんばかり声を高らかにのたまう謎の存在。その台詞とともに大きく後方へ何かを振りかぶる。

「天上天下唯我独尊全知全能酒池肉林神罰天罰天誅焼酎……活  
人剣！！」  
人剣！！」

人はそれを大根斬りと呼ぶ。頭蓋骨陥没どころか即死コースなその一撃を受け、俺は意識を失った。  
そして次に目が覚めた時は……

「オングヤアアアアア！！」

見たこともない場所で産声を上げながら再誕生していた。  
とりあえず言わせてくれ……俺が何をした？  
この日俺は神様転生を果たしたのだった。

月日は巡り5年ほどの時が経った。

5年という年月は俺に現実感を持たせ、もはやこれが夢ではない

と受け入れるには十分過ぎる時間だった。

そして、とりあえずこの場所について情報収集した結果、大凡だがここがどんな世界なのかわかった。

結論から言おう、この世界は……

「あり得ねえ、よりによってドラクエ世界かよ……」

一步町の外に出たら普通に魔物モンスターがいるのだからビックリだ。ゼリ  
ー状の身体に無数の触手が付いた存在（通称：ホイミスライム）が  
闊歩しているのだ。

しかし現実是非情であり、もっと衝撃的な事実が判明した。

それは……

「アモス〜？ お母さんこれから定期船でアークボルトまで行つて  
くるから良い子でお留守番よろしくね？」

……転生先が町モンスターヒーローの英雄様でした。

SFC版では地味様、リメイク版では会話キャラなあのお方でし  
たよ、どっちでも地味に強いけど。いや、もともと引換券よりはマ  
シなのだろうか？

ちなみに現在は原作25年くらい前かと思われる。確か原作では  
三十路の独身英雄ヒーローだったし。

家族構成はアークボルトに単身赴任している父親、モンスターで  
一緒に暮らしている母親の3人家族だ。

なんでアークボルトにそのまま家族一緒に住まないのかは疑問だ

が……家のローンとかあるのだろうか？  
まあ、いいか。さて、ここでもう少しばかり回想に入ろうとしようか。

ある程度自由に動けるようになった時のこと。ふと、謎の存在が言っていた『特典』という単語を思い出した。

確か特典は取説を読むようにと言っていたが……ドコさ？  
それらしきものは持っていなかった……そもそも母親の腹から出てくる時に持っていたら詰るわ。

だが本当に何も無いなんてことは……ないと思う。だって少なくともここは現代ではなかったのだから。そんなことを出来る存在が無駄に嘘を付くとは思えないのだ。

まあ、説明くらいはしていけよ、とは思ったが。

「……そういえばステータスとかがって見れるのか？」

あまり現実視をしていない考えが当時にはあり、試してみようと思ったのだ。

もちろんコントローラーなんてない。どうやってみればいいかわからないため、とりあえず念じてみた。

『つよさ』 『アモス』

なまえ：アモス

しょくぎょう：まちのこども

レベル：1

ちから：1

すばやさ：1

みのまわり：1

かしこさ：120

かつこよさ：1

さいだいHP：10

さいだいMP：1

こうげき力：1

しゅび力：5

EX：0

E   ぬののふく

……普通に見れたよ。まあ、予想通りにレベル1なのだが……

「……かしこさチート？   でもDQ6のかしこさって無駄パラメーターじゃん……」

まあ、転生した身だからね。それに幼い身では呪文習得とかに役立つかもしれないが……それ以外のパラメーターは多分普通だろう。『つよさ』項目は見られたのだから他も確認できるハズだ。そう思い念じ続けてみる。すると……

『どづぐ』   『アモス』



E   ぬののふく

アモスのとりせつ

……確かにあった。アイテム名は最悪だがな。一体どこに持っていたのだろうか？   とりあえず『アモスのとりせつ』を選択してみる。

『アモスのとりせつ』   『つかう』

「なになに……【タンスの中を見る】とな。はいはい、見ればいいんでしょ見れば……」

これ取説でもなんでもねーだろ。

まさかドラクエシリーズお馴染みの家宅捜査ドロボウを現実に行うと思うと、なんか切なくなってきた。とは言ってもここは自分の家なのだが。とりあえず取説に従いタンスを開けるとそこには……

「大きな袋？   何が入ってるんだか……」

アモスは大きなふくろを  
手に入れた

ある意味でこの『ふくろ』こそドラクエ史上最大のチートアイテムだよな。これも同じ四次元性能を持つてるのか？

密かな期待をしつつ中身を確認してみる。

『どうぐ』 『ふくろ』 『みる』

|             |    |
|-------------|----|
| メタルキングのおたま  | 1  |
| メタルキングフライパン | 1  |
| メタルキングナイフ   | 1  |
| メタルキングおなべ   | 1  |
| メタルキングまないた  | 1  |
| メタルキングエプロン  | 1  |
| メタルキングバンダナ  | 1  |
| メタルキングミトン   | 1  |
| うまのふん       | 99 |
| なぞのてがみ      | 1  |

「色々おかしいだろ！？なんで調理具のメタルキングシリーズなんだよ？！どうしてうまのふんが一緒に入ってるんだよ！しかも99個も！！」

ふくろの中身は相当カオスだった。うまのふんはアレか？アモス本人の因果応報というか呪いというか……それにしてもこの調理

具にどれだけのメタルキングたちが犠牲になったのだろうか？

ツツコミ所が多過ぎるので一旦保留、読んでくれと言わんばかりの『なぞのがみ』を見ることにする。

なぞのてがみ  
つかう

[illegible]

俺が一体何をしたああああああ！！ 平和に生きとったわボ  
ケエエエエ！！ てゆーかメタルキングシリーズだけで原作ブレイ  
クなんぞできるかああああ！！？

「はあはあ……ん？ 追伸？ 【追伸：初期状態で覚えてる魔法は僕からの餞別だよ。ここぞという時に使ってね】……魔法なんて覚えてのか？」

ああ、そういうば初期値でもMPはあつたな……一体何を覚えて  
いるんだか……役に立つものならいいのだが。

いや、ここまできて期待はしない方がいいだろう。絶対に碌でもないものに決まっている。

若干ネガティヴになりながら魔法の項目を確認すること……

『つよむ』

『アモス』

『じゅもん』

メガンテ

「本気で碌でもねええ……」

……本当に何もかもが嫌になったら使おうか。

……回想終了。

今思い出してもホント虚しいわ。しかし、仮にも原作ではモンス  
トルの英雄になったのだから近い将来にあのモンスターと闘わな  
くてはならないかもしれないのだ。

せっかくメタルキングシリーズがあるのだから修行しておくに越  
したことはない。

そう、将来の目標は……

「魔王を料理してやんよ。手始めにムドーからだな」

（俺自身の）世界平和だ！！

## 英雄爆誕（後書き）

おたまとフライパンで「アモスラッシュ！」とか言ってみたりして。

## 英雄邁進（前書き）

ドラクエ？はムドーを倒すと神殿復活でバランスブレイクな気がする。

## 英雄邁進

人生そんなに甘くない。

ふと、思ったのだがムドールの島に行くには船が必要だ。そして城に行くにはドラゴンが必要だ。そしてそしてムドールと闘うにはラーの鏡が必要なのだ。

更に付け加えるのならばラーの鏡は月鏡の塔にあり、月鏡の塔にはカガミのカギが必要になる。カガミのカギはアモールでのイベントをクリアしないといけない。

そしてそれには夢の世界を自由に渡れなくてはならない……

「 やつてられるか!？」

即効で挫折した、せざるを得なかった。

長い、長すぎるよ……

そして冷静に考えると装備チートで勝てるボスなんてせいぜいジャミラスまでだろう。

でもジャミラスは夢の世界だし、グラコスは海底、デュランはお空だし強いし、アクバーは狭間の世界だし強いし……ムドールは最初に述べた通りだし……

「 ……あれっ？ 倒せる魔王いない？」

どうやら最初に掲げた目標は叶いそうになさそうだ。

夢の世界に渡れば色々とうにかなるかもしれないが……ここでは試しようがない。

仕方ないのでしばらくは修行に専念しよう。

全てはもう少し大きくなってからだ。

ライフコッド（上）あたりならお外で魔物と戦つてみるのもいいかもしれないが、ここはモンスター。

最初っから周辺の魔物が怖くて町の外に出られません。

装備チートでなんとか、とも思ったがいかにせんレベル1のHP 10だ。

ロンガデセオとかガンディーノじゃないあたりは未だ救いは感じられたが。

「……物語後半の町の住人はスゲーよ」

クワとカマの二刀流で上級魔物と戦うライフコッド（下）の農夫なんてどんだけよ？ 素手で戦う金髪もいるがそこは割愛。

なので町中、自分の家で修行をしている。

少なくとも変な子を思われるのは避けたい、それに両親に迷惑をかけたくない。

なので……

「切り刻め！ 食材適所のカッティング！ はあああ！！ 千切り！ 乱切り！ 微塵切り！ これが俺のおお！！ 五月雨斬りだあああ！！」

料理なんてしちゃってます。

いや、だってね……うまのふんがさ。

当初はうまのふんを換金しようとも思ってたんだよ。



だが冷静に考えてみたらさ、ある意味そこら辺に落ちているものを売りに行くのってどうなのさ？　と思っただけよ。しかも99個相当のうまのふんをさ。

なので自宅畑の肥やしに使ってみたんよ……そしたらどっかい異常なほど野菜ができる。そしてうまのふんをいくら使おうとふくろの中は常に99個……もしかしたらコレが一番のチートアイテムなのかもしれない。

そんなわけで腐らせるのも勿体無いということで、ご近所にお裾分けて更に余ったで料理なんて始めてみたのだ。

せっかくメタルキングシリーズの調理具があるのだから使わない手はない。

マーボーカレーが  
できました

何か工程を激しく間違えている気がしたが料理（？）が完成した。  
そしてここからが重要。

『どろろ』 『マーボーカレー』 『つかう』

アモスは  
マーボーカレーを

たべた

アモス「ウーマウマ」

アモスのキズが  
かいふくした

|        |   |   |      |
|--------|---|---|------|
| ちから    | が | 1 | あがった |
| すばやさ   | が | 1 | あがった |
| みのまわり  | が | 1 | あがった |
| かしこさ   | が | 1 | あがった |
| さいだいHP | が | 2 | あがった |

THE ドーピング！

なんとこのメタルキング調理具シリーズで作った料理には能力アップが付加されるのだ！！

もちろん成功作兼うまのふんを肥料に作られた食材からの料理だけだが……

というわけで現在は修行という名の料理作りを毎日行っている。

そしてそれを10歳になるまで色んな料理を作って繰り返したんですよ、その結果……

『つよさ』 『アモス』

なまえ：アモス

しよくぎょう：りょうりにん

じゅくれんど：フードマスター

レベル：1

ちから：2 4 5

すばやさ：2 8 1

みのまわり：2 2 6

かしこさ：4 6 0

かつこよさ：1 9 2

さいだいHP：7 6 5

さいだいMP：1

こうげき力：2 4 5

しゅび力：2 8 5

EX：0

E   ぬののふく

や           り           す           ぎ           た

ドラクエでこんなレベル1はモンスターズくらいだろう？

そして『りょうりにん』なんて職業いい加減だろ。

ちなみに『りょうりにん』の特性を語るとしたら以下の通り

料理人

- |   |          |         |
|---|----------|---------|
| 1 | ：血洗い     | ：忍び足    |
| 2 | ：下ごしらえ   | ：五月雨斬り  |
| 3 | ：家庭の味    | ：受け流し   |
| 4 | ：お袋の味    | ：深く思い出す |
| 5 | ：フードマスター | ：火炎斬り   |
| 6 | ：??????  | ：       |
| 7 | ：??????  | ：       |
| 8 | ：??????  | ：       |
- ステータス補正                   ：無し

統一性がねええ。

微妙過ぎる……悪くはないけど微妙過ぎるよ。

……まあいい。多少（？）は俺も強くなったのだからそろそろ町の外に出ても大丈夫だろう。

そう考えるとドラクエ?の主人公なんて6歳で魔物と戦ってるんだよね……うん、人それぞれだよな！

早速、装備を整えて外に行くのでしょうか。

『つよね』

レベル                   ：1

こうげき力：485（力：245 武：240）  
しゅび力：426（身：226 防：200）  
かつこよさ：422（格：192 装：200 ボ：30）

|   |             |              |
|---|-------------|--------------|
| E | メタルキングのおたま  | （攻：120 美：40） |
| E | メタルキングフライパン | （攻：120 美：40） |
| E | メタルキングエプロン  | （守：100 美：40） |
| E | メタルキングミトン   | （守：50 美：40）  |
| E | メタルキングバンダナ  | （守：50 美：40）  |

……ごめんなさい。まぢでチートだわコレ。

モンスター  
モンスター周辺の魔物よ、俺の経験値の犠牲になってくれ。

そして5年の月日が流れた……おいこら！

あれからメタルキングシリーズにて町の外で修行を開始、もちろん料理も続けていた。

もはやモンスター周辺で俺に敵う存在はいない。

【ピー！ レベル上げのシーンは残酷描写なため削除されました】

そして少し遠出した北の山辺りでモンスターと遭遇し、普通に倒してしまった。

町の連中は知らないの特に英雄扱いはされなかった。

ちなみに今のステータスは……

『つよさ』 『アモス』

なまえ：アモス

しよくぎよう：りょうりにん  
じゅくれんど：ハツ星シェフ

レベル：30

ちから：500

すばやさ：500

みのまわり：500

かしこさ：500

かつこよさ：730

さいだいHP：2500

さいだいMP：1

こうげき力：740

しゅび力：700

EX：271677

E メタルキングのおたま

E メタルキングフライパン

E メタルキングエプロン

E メタルキングミトン

E メタルキングバンドナ

ついでに『りょうりにん』の職業特性

## 料理人

- |           |         |
|-----------|---------|
| 1：皿洗い     | ：忍び足    |
| 2：下ごしらえ   | ：五月雨斬り  |
| 3：家庭の味    | ：受け流し   |
| 4：お袋の味    | ：深く思い出す |
| 5：フードマスター | ：火炎斬り   |
| 6：流浪の料理人  | ：凍てつく波動 |
| 7：コンソメキング | ：火柱     |
| 8：ハツ星シェフ  | ：瞑想     |

ステータス補正　　：無し

極めステータスポーナス：HPカンスト限界突破

俺　　が　　魔　　王　　か

むしろ並の魔王を軽く超越してしまいました……  
でもなぜかMPは一切上がらず……使える呪文は『メガンテ』オ  
ンリー。

その代わり無駄に充実した特技の数々……そして特性。  
チートプレイは人間としてダメです。

モンスターの脅威もないので、気兼ねなくモンスターを出る決意をする。

行先なんて決まっていらない。

とりあえず打倒魔王を目指し、あてもない旅をする。

「さらばモンスター……俺は行ってくる」

その身に纏うのはメタルキングシリーズ（の調理具一式）、大きな袋に（無限の）うまのふんを携え、少年（中身はおっさん）は生まれ育った町を後にする。

「とりあえずは夢の世界に行けるかどうかだな……やってやるさ！」

その日、料理人は世界へと羽ばたいた……！



英雄邁進（後書き）

ドラゴン萌え

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2850z/>

---

それゆけアモっさん！

2011年12月17日22時45分発行